



# こども医療センター 北病棟5階



## 病棟概要

こども医療センターでは、子ども達が、入院・治療を受けながらも、子どもらしく生活でき、可能な限り遊びや学習を通じて、成長・発達できるように、また社会性を身につけることができるように、多職種で支援しています。

〈病床数〉小児科29床 共通1床

〈医療スタッフ〉医師・看護師・薬剤師・看護補助者

保育士・CLS（チャイルド・ライフ・スペシャリスト）

ソーシャルワーカー・移植コーディネーター・緩和ケアチーム

〈その他のスタッフ〉院内学級職員・ボランティア

- ・小児がん拠点病院 がんゲノム医療中核拠点病院
- ・日本てんかん学会認定 包括的てんかん専門医療施設



# 小児科の病気のいろいろ

- 血液・悪性腫瘍：白血病、悪性リンパ腫、神経芽細胞腫、脳腫瘍、骨肉腫など
- 免疫疾患：アレルギー、リウマチ・膠原病疾患、自己炎症疾患、原発性免疫不全症など
- 消化器疾患：炎症性腸疾患、クローン病など
- 神経疾患：てんかん、筋疾患、変性疾患、末梢神経疾患など
- 循環器疾患：先天性心疾患、不整脈心筋症、肺高血圧、川崎病などの後天性心疾患
- 内分泌・代謝疾患：成長ホルモン分泌不全症、ターナー症候群、糖尿病など





# 病棟内の様子



ホスピタルアートとして、京都芸術大学の学生さんが手がけてくれました。  
テーマは、「一緒にすごすアート」です。

# 看護の実際：造血細胞移植

## 造血細胞移植とは？

通常の化学療法や免疫抑制療法では治りにくい  
血液疾患や免疫不全に対して完治を目的として行う治療

移植後は、清潔管理が徹底された「**クリーンルーム**」に入ります



菌を持ち込まないように・・・  
持っているものを外して、  
手洗い・手指消毒



ここから綺麗な空気が  
流れてきます



部屋の中にはトイレと  
シャワーがあります！





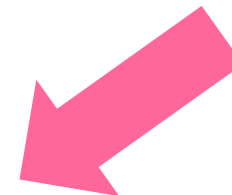
# 看護の実際：心臓カテーテル検査

看護師と一緒に  
検査室へ向かいます



検査を終えて  
病棟に帰室

カテーテルを刺したところ  
から出血しないようにシー  
ネで固定して安静にします



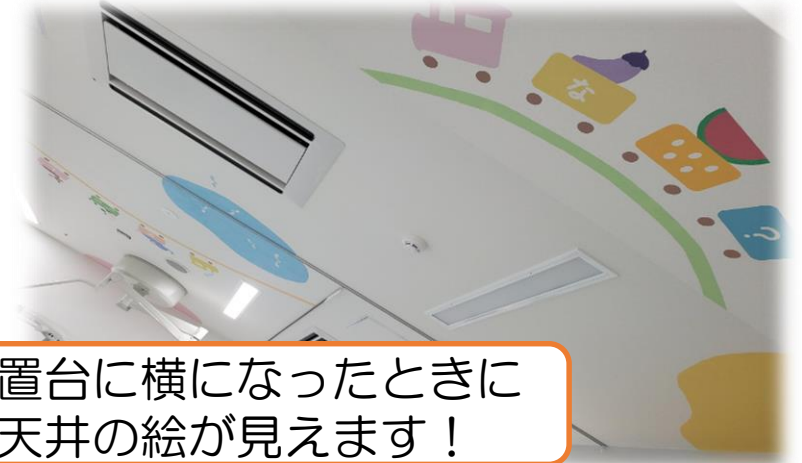
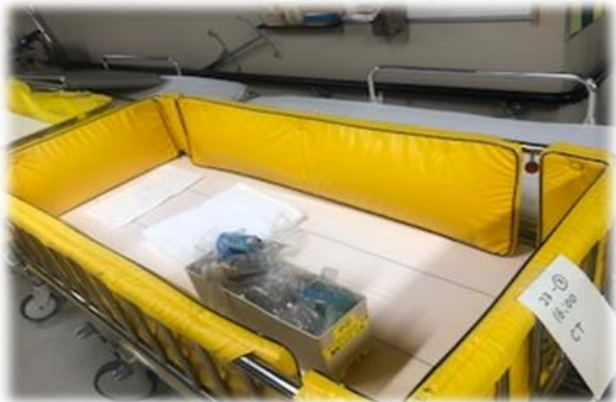
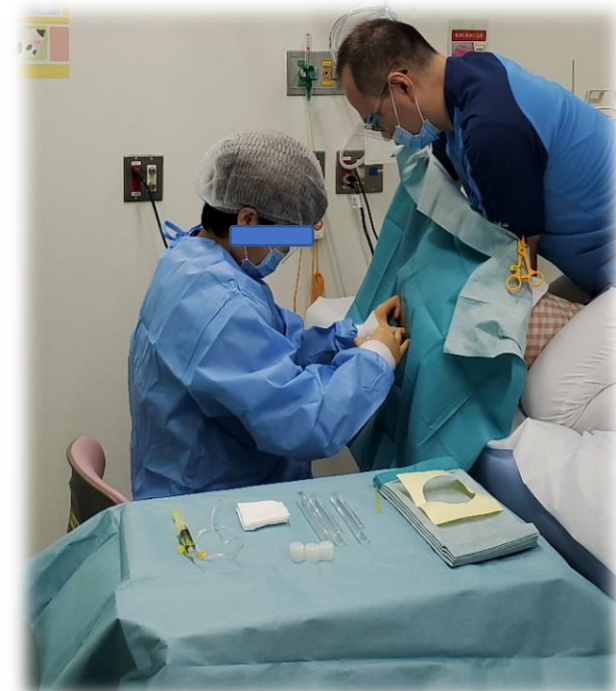
検査室の看護師さんに  
バトンタッチ！  
よろしくお願いします



小児用の小さな心電図モニターのシールです  
心臓に疾患を持った患者さんの異常を  
早くみつけられるようにつけています

※画像の使用は全て患者さん御家族の許可をとっています

# 処置室



処置台に横になったときに  
天井の絵が見えます！

処置室では、採血や心  
臓エコー、鎮静を伴う  
髄注、マルクなどが行  
われます





# プレイルーム



あそびと教育



ボーネルンド

ボーネルンドさんがプレイルームをプロデュースしてくれました♪

おもちゃが沢山あります！  
本や漫画、DVDの貸し出しも  
しています



※画像の使用は全て患者さん御家族の許可をとっています



# 小児科外来



外来と病棟で  
連携をとっています



※画像の使用は全て患者さん御家族の許可をとっています



# CLS（チャイルドライフスペシャリスト）の活動

CLSは、子どもと家族の心のサポートをしています。  
主に検査や処置（採血など）の説明の実施。遊びを通して検査への心の準備や子どもの自信につながるよう介入しています。





# 保育士の活動

こども達が、どんな環境にいても、  
こどもらしく成長できるように！  
こども達の「絶対的な味方」です。



※画像の使用は全て患者さん御家族の許可をとっています



# 院内学級

桃陽支援学級分校  
小学部・中学部・高校支援部



部屋から出られない子はオンライン通信で授業に参加します。授業のほかに運動会や音楽会もあります。

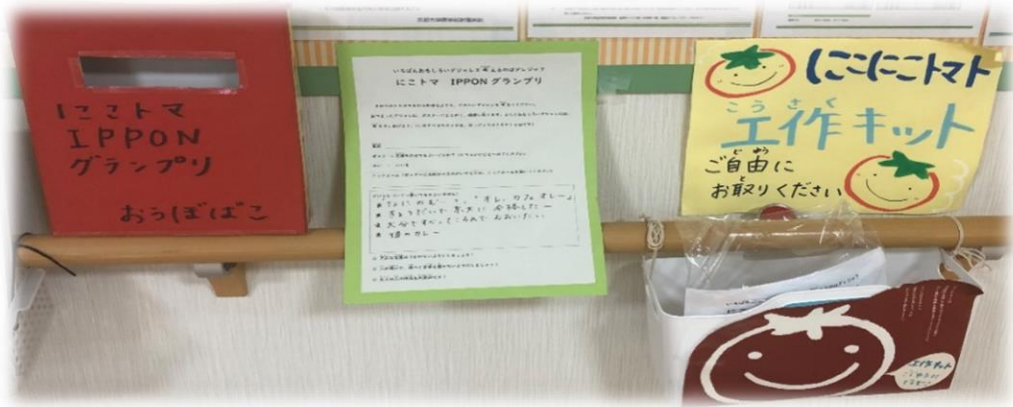


※画像の使用は全て患者さん御家族の許可をとっています



# 🍅 ボランティア 🍅

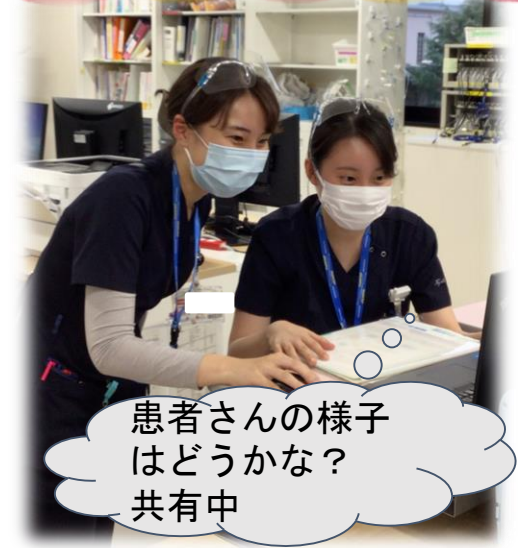
ボランティア団体の  
“**にこにこトマト**”  
こどもたち、家族の  
ために、様々な行事  
や楽しいことをして  
くれています。



※画像の使用は全て患者さん御家族の許可をとっています



# 職員紹介



●西川 れいかさん

●入職2年目、こども医療センター北病棟5階所属

## ●主な仕事内容

小児科ではあらゆる疾患をもった子どもたちが入院しています。治療方法も化学療法、放射線療法、手術療法、造血細胞移植など多岐に及ぶため、それぞれの疾患や治療に合わせた看護を行っています。

## 上本さんのある1日

- 7:45 ・出勤・情報収集
- 8:15 ・申し送り(夜勤帯)
- 8:30 ・病棟業務(ペアの看護師と打ち合わせ、点滴作成・投与、内服確認、バイタルサイン測定、検査・処置介助、保清など)
- 12:30 ・休憩
- 13:30 ・カンファレンス
- 14:00 ・病棟業務(点滴投与、内服確認、検査・処置介助など)
- 16:30 ・申し送り(長日勤)
- 16:45 ・退勤

## 仕事をするうえで大切にしていること

発達段階に合わせた関わりや治療や疾患の理解ができるようなコミュニケーションを心掛け、子どもたちやご家族の立場に立ち、信頼関係を築けるよう意識しています。また、知識や技術を身につけ安全に安心してもらえるようにと思っています。入院していても、子ども達らしく成長していけるよう、季節の行事・イベントの開催や遊びの提供を行い、楽しく過ごせる時間も大切にしています。

## メッセージ ※就職希望者への

子どもたちの笑顔や「ありがとう」と言われることに日々やりがい、喜びを感じています。小児科では、発達段階に合わせた看護や幅広い疾患を学ぶことができます。また、ご家族の思いを聞き寄り添うことも大切な看護です。様々な先輩方の姿を見て、毎日看護を学び、あたたかい看護を行えるように頑張っています。

～私達と一緒に働きましょう～